

■税抜価格 800,000円

IN | 12G | 3G | HD | SD | DVB-ASI | NTSC | A.AUDIO | D.AUDIO | REF | LAN | OUT | 12G | 3G | HD | SD | DVB-ASI | NTSC | A.AUDIO | D.AUDIO | REMOTE/GPI

## 概要

映像信号回線でテレビ局間の制御および情報伝達を行うためのARIB STD-B39放送局間制御信号(以下「Q信号」)を送受信する装置です。

送信装置はLINEやGPI入力、本体設定から制御情報を入力し、Q信号に変換、入力SDI信号のV-ANC領域に重畳し送出します。

受信装置は入力SDI信号のV-ANC領域に重畳されているQ信号を受信し、任意の受信情報をタリー出力します。



## 特長

- ✓ 放送局間制御信号を映像信号の他の補助データ領域に影響を与えることなく重畳
- ✓ 送信と受信の機能があり、スイッチで切り替えて使用
- ✓ 送信装置に入力された放送局間制御信号の加工、または削除が可能
- ✓ 受信装置に入力された放送局間制御信号の内容をスーパー表示でき、送出時には削除が可能
- ✓ 放送局間制御信号の編集、削除の際は、他のV-ANC領域データに影響なし
- ✓ 映像回線が断になったときも放送局間制御信号は直前の状態を保持(同期信号がなくなる状態)
- ✓ 放送局間制御信号が30フレーム以上連続してエラーを検出した場合は放送局間制御信号を強制OFF
- ✓ 電源断バイパス出力があり、電源や回路に障害が発生しても映像信号を確保
- ✓ GPIまたは特定のパケットパターンにより、任意のパケットパターンを送出・表示することが可能
- ✓ RS-422通信でパケットデータの流し込みが可能

## 送信イメージ



### GPI運用例

～送信機～

発局コードの変更

発局時刻の送出(外部タイムコードの時刻をQパケットに重畳)

Qトリガー0.5秒間パルス発行と同時にQカウントダウン3秒間

カウントダウン終了後、Qカウンタインクリメント

映像モードを2秒後にチェンジ指示

～受信機～

特定の音声モードに切り替わったらキャラクター表示をブリンクさせる

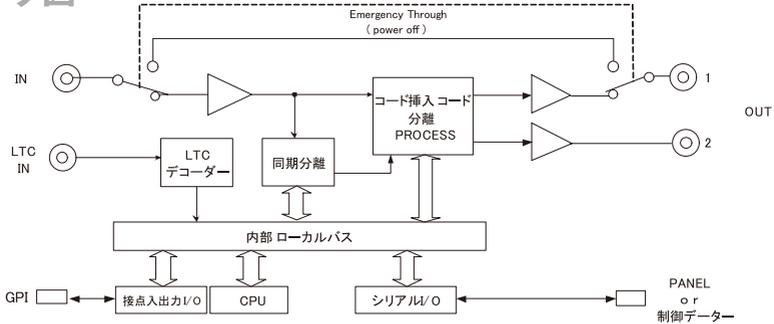
特定の映像モード以外のとき、タリー出力

プライベート領域に挿入されている文字列データのキャラクター表示

Q1～Q4トリガーのいずれかがONになったときタリー出力

Q5～Q8トリガーの全てがONになったときのみタリー出力

ブロック図



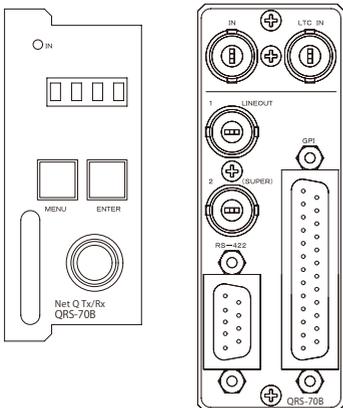
仕様

入力信号	IN	SMPTE292M、SMPTE259M-C準拠、0.8Vp-p/75Ω、BNC 1系統 ※ANC上のタイムコードはSMPTE RP188-1999に準拠したLTC、VITCパケットに対応
	LTC IN	SMPTE12M準拠、1-5Vp-p/10KΩ、BNC 1系統
出力信号	LINE OUT1,2 (SUPER)	SMPTE292M、SMPTE259M-C準拠、0.8Vp-p±10%/75Ω、BNC 各1系統 ビデオロン内製キャラジェネ内蔵
		※LINE INとLINE OUT1は、エマージェンシースルー対応
外部I/F	GPI/RS-422	Dsub-25(f)インチネジ 接点入出力×22 / Dsub-9(f)インチネジ 1系統
映像フォーマット		1080i/59.94、525i/59.94
映像入出力遅延		HD:約3.5μs、SD:約13.5μs
消費電力/動作温度/動作湿度		7.5VA (5V、1.5A) / 0~40℃ / 20~80%RH(ただし結露なき事)
質量		400g(コネクタモジュールを含む)

オプション

USB-422 汎用USB RS-422変換オプション (税抜価格 20,000円)

正面図・背面図



Vbus  
ネットキユー

Vbus  
L字装置

Vbus  
コンバーター

Vbus  
コンバーター

Vbus  
コンバーター

Vbus  
コンバーター